

こどものほんのフロアから こんにちは!

相模大野図書館は、“一般書（大人向け図書）フロア”と“こどもの本のフロア”に分かれています。
“こどもの本のフロア”ってどんな所？という方もいらっしゃるかもしれません。そこで、こちらのページでは、“こどもの本のフロア”に関する事や児童対象のイベントの紹介・報告をしています。

小泉八雲のこわ～い作品



吹雪の中、二人の木こりは渡し守の小屋に逃げ込んだ。いつしか眠りにつき、ふと目を覚ました若い木こり。見ると、年老いた木こりの上に白装束の美しい女がかみこんで、白い息をふきかけて

いるではないか。

美しくも凍るような冷たさが感じられる絵本です。

『雪女』

小泉八雲／著 伊勢英子／画

平井呈一／訳 偕成社 2000 E/い



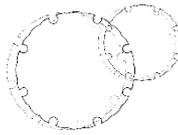
ここでも紹介されている、『雪女』や『耳なし芳一』など、小泉八雲が妻のセツから聞いた、10篇の怪談集です。訳者は、怪談や昔話がより身近になるようにと、朗読や語りにも向いている作品を選んだそうです。巻末には一話ごとの朗

読時間も載っているので、まず、声に出して読んでみるのもおすすめです。

『怪談 こわくて不思議な10の話』

小泉八雲／作 小宮 由／選・訳

アノニマ・スタジオ 2025 J933



盲目の琵琶法師ホーイチのもとに、琵琶を聞かせてほしいと鎧武者の霊が夜な夜な現れる。次第にやつれていくホーイチを見かねた和尚は、ホーイチの体中にお経を書きますが……。



仲間の漁師と漁に出た甚助。その夜激しい嵐に襲われ、海に投げ出されます。すると……。

焼津の漁師の実話をもとにした短編「漂流」が原作の紙芝居です。



『ミミナシホーイチ』

小泉八雲／原作 円城 塔／翻案

長田結花／絵 岩崎書店 2025 E/お

『あらしのうみのゆうれい』

小泉八雲／原著 諸橋精光／脚本

童心社 1991 C

貴重な「復刻 世界の絵本館 オズボーン・コレクション」あります!

ご覧になりたいときは、児童カウンタースタッフにお声かけください。

「復刻 世界の絵本館 オズボーン・コレクション*」は、主にイギリスの18-19世紀までの古典絵本を中心に、34冊の絵本と1点の附録を、版型・装丁などの形態にいたるまで、完全に再現して復刻させたシリーズです。

安野光雅氏がデザインした外箱に入った、世界初の絵本『世界図絵』や『おとぎの“アリス”』などの貴重な絵本を手にとってじっくりご覧いただけます。

*イギリスの図書館長エドガー・オズボーン氏が収集した児童古書のコレクション。主にイギリスで、1560年から1910年にかけて出版された子ども向けの本からなる約2,000点のコレクションです。

『復刻世界の絵本館オズボーン・コレクション』

ほるぷ出版 1979 GE3/J/カウンター

